

地区の家「えんえん」 建築内覧会のお知らせ

場所.. 大分県大分市羽田456(滝尾保育園)

5 / 18
10:00
↓
18:00

※時間内は自由にご覧いただけます。

設計者による解説を以下の時間に行います

第一部 10:00
第二部 14:00

内覧会のお申込み

QRコードまたは
下記連絡先へご連絡より
ご登録ください。



連絡先
矢橋徹建築設計事務所
担当: 矢橋
096-277-1891
info@yabashi-aa.com



大分市に、制度のはざまにいる子どものケアとご近所さんの顔が見える、地区の家「えんえん」が竣工しました。

5月18日(日) 10:00~18:00 に、内覧会を開催いたします。

設計監理を担当した建築家・矢橋徹と上野拓美(矢橋徹建築設計事務所)による、館内のご案内も予定しています。建築・設計関係の方はもちろん、福祉関係者、助成制度に関心をお持ちの方、地域の方、みなさまのご来場をお待ちしています。

「えんえん」は、「第2回 日本財団 미래の福祉施設建築プロジェクト」の採択事業です。大分市で活動する保育士たちによる、制度の隙間を埋める保育事業と地域コミュニティの場づくりを目的とした施設です。0歳児の一時預かり、病後児保育、医療的ケア児の受け入れなど、実態として預け入れが困難な保育機能を担いながら、地域に開かれた場所として、家族や高齢者、子どもたちが気軽に立ち寄れる「地区の家」を目指しています。

隣接する羽田東公園との境界には、地域の方や子どもたちと植栽した「野原のような庭」が広がり、ゆるやかに建物とつながっています。地域に開かれた場所であることを意識し、アクセスしやすく、街との間に壁をつくらない設計を心がけました。建物内部には、訪れた人たちが自由に過ごせる土間空間もあり、さまざまな人々が自然にまじわり、心地よく過ごせる場となっています。

本当に安心して暮らせる地域をつくるために。保育と地域が重なることで、地域の中に潜んでいた課題に光が当たり、だれかが困っていることに、みんなで気づける場が生まれると信じています。ご高覧・ご批評いただけましたら幸いです。



JR 豊肥本線 滝尾駅下車 徒歩 15 分
大分バス 市営団地入口 または 滝尾小学校前下車 徒歩 5 分
車でお越しの際は「滝尾保育園」を目指してお越しください。
※施設用の駐車場は限りがあります。
乗合せまたは公共交通機関のご利用にご協力ください。

建築について

敷地は羽田東公園と保育園の間に位置しています。公園と保育園を結ぶ通り道のような場所(ビッグ土間)をつくり、道の両脇に保育と地域交流の場を設けました。ビッグ土間が保育と地域の相補的な関係を築く柔軟な活動空間となる構成です。公園側・保育園側両方には大きな軒下広場、建築の周囲には野原のようなランドスケープを計画し、内外に多義的な重なりが生まれることを目指しました。

えんえんプロジェクトチーム

堤 郁夫(滝尾保育園)

釘宮和代(滝尾保育園)

安部 渚(滝尾保育園)

波多野加奈子(滝尾保育園)

竹尾 真由美(編集者)

原田祐馬(UMA/design farm)

岸木 麻理子(UMA/design farm) ※元スタッフ

矢橋 徹(矢橋徹建築設計事務所)

上野拓美(矢橋徹建築設計事務所)

—

設計監理: 矢橋 徹、上野拓美(矢橋徹建築設計事務所)

構造設計: 白橋祐二(建築食堂)

設備設計: 株式会社桑野設計

環境解析: henrik-innovation

照明デザイン: 種子島 ゆり (Yu light)

ランドスケープ: 金子結花(野びる舎)、デザインネットワーク

VI+ サインデザイン: 原田祐馬、高橋 めぐみ(UMA/design farm)

コーディネーター: 竹尾 真由美

施工: 平倉建設株式会社

家具(ワークショップ): 吉永圭史

—

DATA

敷地面積: 988.66m²

建築面積: 454.17m² 建蔽率 45.94% (60.00%)

延べ床面積: 454.17m² 容積率 45.94% (168.80%)

最高の高さ: 6.0325m

規模: 平屋建

構造: 鉄骨+CLT 造

用途地域: 第1種中高層住居専用地域

耐火: その他建築物